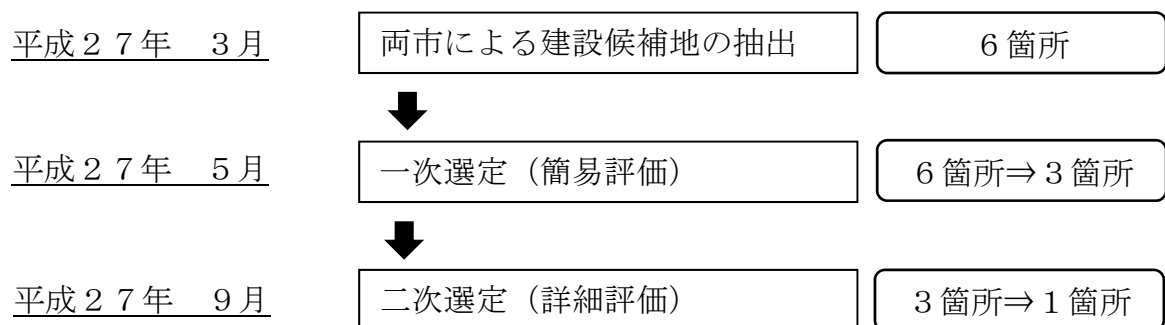


建設候補地の選定について

1 建設候補地の選定について

建設候補地の選定に当たっては、両市（東海市・知多市）から複数箇所の建設候補地の抽出を行った後、一次選定（簡易評価）及び二次選定（詳細評価）を実施し、建設候補地 1 箇所を選定した。



(1) 建設候補地の抽出について

土地利用規制を踏まえた建設可能な面積の確保、関係法令等による建設への支障などを整理した上で、両市において建設候補地を 6 箇所抽出した。

(2) 一次選定（簡易評価）について

ア 評価項目、評価基準及び評価結果

別紙 1 のとおり 3 箇所に絞り込んだ（平成 27 年 7 月公表）。

イ 評価結果に基づく選定方法

- ・ 3 段階評価（◎、○、△）の数で選定した。
- ・ 施設完成に向けて支障となる評価「△」の項目が少ない建設候補地を優先的に選定した。
- ・ 同数の場合は、評価「◎」の項目が多い建設候補地を選定した。

(3) 二次選定（詳細評価）について

ア 評価項目、評価基準及び評価結果

別紙2のとおり1箇所を選定した（平成27年9月公表）。

イ 評価結果に基づく選定方法

- ・ 3段階評価（◎、○、△）を点数に換算して評価した。
- ・ 基本条件及び自然面は各20点、社会面及び経済面は各30点を満点とした。
- ・ 点数を合計した結果、最上位を最適な建設候補地として決定した。

2 建設候補地の合意について

平成27年9月、東海市及び知多市が、社会面、自然面及び経済面等を総合的に評価し、知多市清掃センター敷地内を建設候補地にすることで合意した。

その後、同年10月、建設候補地の選定に関する市民説明会を開催した。

3 建設候補地の選定に関する公表内容について

両市から抽出された建設候補地によっては、民有地が含まれている箇所があり、周辺の住民や土地所有者などに混乱を招くことが懸念されたため、建設候補地の選定段階においては、具体的な建設候補地を明らかにすることを避けた。

一次選定の評価結果

	評価項目	評価基準			建設候補地					
		◎	○	△	A	B	C	D	E	F
1	土地の所有状況	構成市又は組合が所有	一部分が民有地である	大部分が民有地である	○ (一部分民有地)	△ (大部分民有地)	△ (大部分民有地)	○ (一部分民有地)	◎ (構成市又は組合)	◎ (構成市又は組合)
2	施設の設置状況	ごみ焼却施設が存在している	ごみ焼却施設の類似施設が存在している	それ以外	◎ (ごみ焼却施設)	△ (それ以外)	△ (それ以外)	◎ (ごみ焼却施設)	○ (類似施設)	○ (類似施設)
3	構成市域内での位置	市境に近い	市境から離れている	市境から大きく離れている	○ (離れている)	○ (離れている)	◎ (近い)	◎ (近い)	◎ (近い)	△ (大きく離れている)
4	学校、病院、福祉施設等又は住居系用途地域までの距離	500m以上	300～500m未満	300m未満	○ (300～500m未満)	◎ (500m以上)	○ (300～500m未満)	◎ (500m以上)	△ (300m未満)	○ (300～500m未満)
5	主な搬入出道路の車線数	4車線道路	2車線道路	1車線道路	○ (2車線道路)	○ (2車線道路)	○ (2車線道路)	◎ (4車線道路)	○ (2車線道路)	◎ (4車線道路)
6	大地震への対策の必要項目数(津波、液状化)	該当なし	1つ該当	2つ該当	◎ (該当なし)	△ (津波、液状化)	○ (液状化)	○ (液状化)	◎ (該当なし)	○ (液状化)
◎、○、△の数					◎ : 2 ○ : 4 △ : 0	◎ : 1 ○ : 2 △ : 3	◎ : 1 ○ : 3 △ : 2	◎ : 4 ○ : 2 △ : 0	◎ : 3 ○ : 2 △ : 1	◎ : 2 ○ : 3 △ : 1
一次選定結果					○	—	—	○	○	—

※建設候補地の具体的な場所については、選定途中のため、非公表とします。

建設候補地の二次選定結果

別紙 2

区分	評価項目	評価基準			東海市 清掃センター敷地内 及びその周辺	○	知多市 清掃センター敷地内	◎	知多市 組合衛生センター敷地内	◎		
		◎	○	△								
基本 条件 (20点)	1	土地の所有状況	構成市又は 組合所有地	一部分が 民有地である	大部分が 民有地である	東海市所有及び 民有地	○	知多市所有地	◎	組合所有地	◎	
	2	土地利用規制	(市街化区域) 工業専用地域	(市街化区域) 工業地域	(市街化調整区域) 農用地区域ではない 又は農用地区域 からの除外が可能	左記以外	(市街化調整区域) 農用地区域ではない	○	(市街化区域) 工業専用地域	◎	(市街化調整区域) 農用地区域ではない	○
	評価 (◎・・・3、○・・・2、△・・・1)					(4 / 6)	(6 / 6)	(5 / 6)				
	点数【満点20点】					13 点	20 点	17 点				
社会 面 (30点)	3	想定敷地から半径500m以内の戸数	50戸未満	50～ 100戸未満	100戸以上	約150戸	△	0戸	◎	約130戸	△	
	4	主な搬入出道路の車線数	4車線道路	2車線道路	1車線道路	市道名和荒尾線(2車線) 県道長草東海線(2車線)	○	市道北浜金沢線(4車線)	◎	主要地方道知多東浦線(2車線)	○	
	5	主な搬入出道路の歩道設置の現況	両側歩道	片側歩道	歩道なし	片側歩道	○	歩道なし	△	両側歩道	◎	
	評価 (◎・・・3、○・・・2、△・・・1)					(5 / 9)	(7 / 9)	(6 / 9)				
点数【満点30点】					17 点	23 点	20 点					
自然 面 (20点)	6	災害への対策の必要数 (津波、液状化、高潮、 急傾斜地、砂防)	該当なし 又は 1つ該当	2～3つ該当	4つ以上該当	1つ該当 (砂防)	◎	2つ該当 (液状化、高潮)	○	2つ該当 (急傾斜地、砂防)	○	
	7	想定敷地から半径500m以内の自然状況 (緑地等面積)の割合	50%未満	50～70%未満	70%以上	約90%	△	約30%	◎	約80%	△	
	評価 (◎・・・3、○・・・2、△・・・1)					(4 / 6)	(5 / 6)	(3 / 6)				
点数【満点20点】					13 点	17 点	10 点					
経済 面 (30点)	8	組合による建設用地の想定取得費	5億円未満	5～10億円未満	10億円以上	約12億円	△	約6億円	○	組合所有のため、 取得の必要なし	◎	
	9	収集運搬経費の想定増加率	25%未満	25～50%未満	50%以上	約70%	△	約5%	◎	約35%	○	
	10	インフラの整備状況 (鉄塔必要想定数、 使用可能な水道種類)	相対評価			鉄塔必要想定数 2基 使用可能な水道種類 上水道	○	鉄塔必要想定数 1基 使用可能な水道種類 工業用水道、上水道	◎	鉄塔必要想定数 5基 使用可能な水道種類 上水道	△	
	評価 (◎・・・3、○・・・2、△・・・1)					(4 / 9)	(8 / 9)	(6 / 9)				
点数【満点30点】					13 点	27 点	20 点					
合計点数					56 点	87 点	67 点					
建設候補地						○						